

令和3年11月定例教育委員会会議録

鳴門市教育委員会11月定例教育委員会は、11月8日招集告示。

11月15日16時、市分庁舎教育委員会会議室で開会。

同日17時閉会した。

・出席者

教育長 三浦教育長

委員 甲斐委員 加藤委員 濱川委員 川上委員

事務局職員 小川教育次長 笠原教育総務課長 坂東教育総務課副課長

その他職員 並木学校教育課長 前田生涯学習人権課長 富田学校教育課指導主事
大和図書館長

・傍聴者

1名

・会議は、教育長が議事を進行した。

・議事の内容は次のとおりである。

議案第41号 鳴門市立幼稚園条例及び鳴門市立幼稚園における一時預かり事業の実施に関する条例の一部を改正する条例について

議案第42号 鳴門市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例について

・教育長は、16時、11月定例教育委員会の開会を宣した。

・教育長は、会議録の朗読を事務局に求めた。

坂東教育総務課副課長は、10月定例教育委員会の会議録を朗読した。

・教育長は、会議録の承認について諮り、全委員異議なく承認した。

・教育長は、議案第41号 鳴門市立幼稚園条例及び鳴門市立幼稚園における一時預かり事業の実施に関する条例の一部を改正する条例について、事務局に説明を求めた。

並木学校教育課長は、令和2年8月に策定した「鳴門市公立幼稚園のあり方について」に基づく公立幼稚園の再編により、休園中の4園を含む幼稚園8園を令和3年度末をもって閉園とし、成稔幼稚園については、令和4年度より公私連携幼保連携型認定こども

園に移行することから、鳴門市立幼稚園条例及び鳴門市立幼稚園における一時預かり事業の実施に関する条例の一部改正を行いたい旨、説明した。

川上委員は、条例中の別表、幼稚園の定員が改正されていることについて、説明を求めた。

並木学校教育課長は、条例中の別表において、閉園する幼稚園の項を削除することから、合わせて、定員の見直しを行った旨、説明した。

加藤委員は、閉園する幼稚園に関して、保護者からの意見の有無を確認した。

並木学校教育課長は、令和3年度入園児の保護者から、令和4年度進級時における隣接園への通園に関して問い合わせがあり、希望する園に転園できると説明を行った旨、説明した。

加藤委員は、小学校に併設していた幼稚園から隣接幼稚園に変更となっても、これまでどおり小学校との連携を密に行い、学校行事の日程等には配慮が必要になるのではないかと意見を述べた。

- ・教育長は、議案第41号について諮り、協議の結果、全委員異議なく原案どおり決した。
- ・教育長は、議案第42号 鳴門市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例について、事務局に説明を求めた。

笠原教育総務課長は、公立幼稚園の給食については、共同調理場で学校給食の対象として処理を行っているが、このうち成稔幼稚園については、民間事業者の有する教育・保育資源の有効活用を図るため、令和4年度より、市との連携のもとに民間事業者が運営を行う公私連携幼保連携型認定こども園に移行することから、移行後の給食について、必要に応じて共同調理場から提供することができるよう鳴門市学校給食共同調理場条例の一部改正を行いたい旨、説明した。

川上委員は、公私連携幼保連携型認定こども園へ給食を提供することについて、説明を求めた。

笠原教育総務課長は、活用していただく園舎には調理室がないことから、今後、公私連携法人より共同調理場からの給食提供について相談があれば、連携の一環として、

公立幼稚園と同じ提供日、同じ献立で、公立幼稚園の給食提供に支障が無い範囲内で、公私連携幼保連携型認定こども園にも給食の提供を行いたい旨、説明した。

- 教育長は、議案第42号について諮り、協議の結果、全委員異議なく原案どおり決した。
- 教育長は、17時、閉会を宣した。
- その他の事項は次のとおりである。

前田生涯学習人権課長は、鳴門市子どもの読書活動推進計画（第4次推進計画）の素案について、説明した。

教育長は、12月定例教育委員会を、12月6日17時から開催することを確認した。

甲斐委員は、令和4年度以降の家庭訪問の実施方法について、見直しを提言し、教育長は、校長会において協議を行う旨、説明した。